

令和4年度進行管理・評価シート
下諏訪町歴史的風致維持向上計画（平成21年3月11日認定）
（最終変更令和4年3月29日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 関係部局を統括する政策参事の設置	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 景観計画の策定、景観条例の策定、屋外広告物条例、高さ規制の導入	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 小公園整備	4
2 道路美装化事業(下諏訪宿周辺地区)	5
3 道路美装化事業(諏訪大社下社春宮周辺地区)	6
4 無電柱化推進事業	7
5 案内施設整備事業(諏訪大社下社周辺地区)	8
6 案内施設整備事業(富部高木地区)	9
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の調査、指定、保存管理(活用)計画等	10
2 文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業、防災に関する事業など	11
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	12

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	13
-------------------------	----

評価軸①-1
組織体制

令和4年度進行管理・評価シート	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
各部局を横断的に統括する政策参事の設置	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 本計画の策定にあたっては、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(平成20年5月23日法律第40号)に基づき設置する「下諏訪町歴史まちづくり協議会」において計画を策定し、計画の推進にあたっては「下諏訪町歴史まちづくり協議会」において必要な事項を協議し連絡調整を行います。

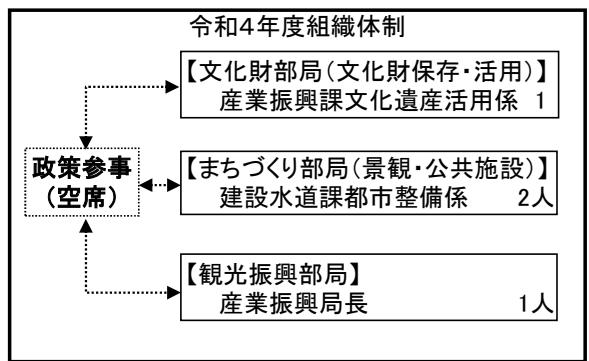
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

計画に基づく事業の実施にあたり、まちづくり部局と文化財部局による庁内担当者連絡会議を開催し、このほかに第2期計画について、まちづくり部局と文化財部局での協議を行った。
 また、庁内担当者連絡会議の他に歴史まちづくり協議会を開催し、計画進捗状況について協議を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応
 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 政策参事が平成22年度から空席となっているため、庁内担当者での調整・協議等を強化してきた。部局間の密接な連携を図り、最終評価を迎えられた。

状況を示す写真や資料等



平成30年度 下諏訪町歴史まちづくり協議会
 (令和元~3年度については書面開催)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

令和4年度進行管理・評価シート

評価対象年度

令和4年度

項目	現在の状況
景観計画の策定 景観条例の策定 屋外広告物条例、高さ規制の導入	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 本計画の計画期間内に景観計画を策定し、下諏訪町独自の歴史的風致を活かした魅力的なまちづくりを進めます。景観計画の策定において、歴史的風致維持向上重点区域を下諏訪町のまちづくりの先導的役割を担う地区として景観形成地域の指定を検討します。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

下諏訪町景観計画に基づき、歴史的風致維持向上計画重点区域における、「下諏訪宿景観形成重点地区」を中心に、良好な景観形成を図るため、届出審査事務を行った。制度の広報により、建築設計業者、不動産業者、塗装業者からの照会件数が年間80件程度、一般の住民からも色彩の相談などが寄せられ、景観形成に関する関心が更に高まってきている。

下諏訪町景観計画施行状況(令和4年4月から令和5年3月)

	一般地区	下諏訪宿景観形成重点地区	備考
届出件数	5	1	
通知件数	0	0	地方公共団体が届出対象行為を行う場合
指導件数	0	0	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	下諏訪町景観計画の趣旨の浸透を通じて、屋外広告物条例、及び高さ規制の導入について必要性の周知を図る必要がある。
--	---

状況を示す写真や資料等

項目	下諏訪宿景観形成重点地区における景観形成基準
①建築物・工作物の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・通りに面して町並みと調和した配置に努める。 ・高さ20mを超える建築物・工作物は、道路、公園、河川、湖岸等からの見通しに配慮した配置に努める。
②建築物・工作物の高さ	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の高さは、伝統的様式の建築物と調和し、立町地区景観形成住民協定に定めのある区域においては、3階以下、12m以下とする。 ・別表に定める路線の道路境界から5m以内の範囲は、建築物の高さの最高限度を12mとする。
③建築物・工作物の色彩	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の屋根の色彩は、黒・灰色・こげ茶色系を基調とし、これと調和する色彩とする。 ・建築物・工作物の外観の色調は、白・ベージュ・こげ茶色を基調に、木質系及び地元石材等の自然素材と調和するものとする。
④建築物・工作物の形態意匠	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の形態・意匠は、歴史的町屋建築様式若しくは軒、庇等の設置によりこれと調和するものとする。 ・建築物・工作物の形態・意匠は、単体としてのバランスとともに周囲の景観との調和に努める。 ・反射光のある素材を極力使用しないように努め、やむを得ず使用する場合は、着色等の工夫をする。 ・使用する色数をできるだけ少なくするよう努める。
⑤建築物・工作物の外観における公衆の関心を惹くための形態または色彩、その他の意匠	<ul style="list-style-type: none"> ・光源で動きのあるものは、原則として避ける。 ・配置は、道路等からできるだけ後退させるよう努める。 ・基調となる周辺景観に調和する形態意匠とし、必要最小限の規模とする。 ・材料は周辺の景観と調和し、耐久性に優れ、退色、剥離等の生じにくいものとする。 ・けばけばしい色彩とせず、周辺の景観と調和した色調とする。
⑥外構・囲障等	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地の外構・囲障は、生垣植栽又は板塀、竹垣、石積み等の自然素材を使用した伝統的工法若しくはこれらと調和したものとする。 ・周囲の自然環境と景観に調和し、必要以上に地形の改変を伴う造成とならないよう配慮する。
⑦土地の区画形質の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・のり面は、芝、低木などの植栽により、緑化修景を行う。 ・やむを得ず擁壁等の構造物を設ける場合は、必要最小限とし、周囲への圧迫感を低減させるように配慮する。
⑧土地の開墾、土石の採取、鉱物の採掘	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺から目立ちにくいよう採取の位置、方法を工夫し、敷地周辺の緑化等に努める。 ・採取後は、自然植生と調和した緑化等により修景措置を講じる。
⑨屋外における土石、廃棄物等の堆積	<ul style="list-style-type: none"> ・道路その他の公共の場から容易に望見できない位置に集積又は貯蔵する。 ・敷地周辺部に生垣植栽等の修景措置を講じる。



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート

評価対象年度

令和4年度

項目		
小公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成20年度～令和4年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)	
計画に記載している内容	地域住民と観光客の憩いと交流の場となるよう5箇所ポケットパークの整備を行い、諏訪大社及びまちづくり団体等と民公協働による維持管理を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和4年度には、整備済みの4箇所のポケットパークにて、地域住民により良好に活用及び管理がされた。令和3年度、新たに完成した「四ツ角湯けむりひろば」は、キッチンカー等も出店し、賑わいを見せている。また、未整備の綿の湯跡については、綿の湯を含めた周辺一体の将来あるべき姿をランドデザインとして検討を行っている。計画5箇所→整備済4箇所 進捗率84.9%(3699㎡/4355㎡)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		

状況を示す写真や資料等

The map shows various historical sites in Shimada City, with a red line indicating the '重点区域' (Key Area). Callouts include:

- ポケットパーク 平成22年3月26日完成**: Photo of a completed pocket park with stone walls and plants.
- 千尋池 平成22年3月26日完成**: Photo of a completed pond area with a wooden pavilion.
- 高木津島公園 平成30年3月26日完成**: Photo of a completed park area with people sitting on the grass.
- 「綿の湯跡」建設予定**: Callout for a planned site.
- 重点区域**: A red box on the map indicating the key area.

評価軸③-2
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート

評価対象年度

令和4年度

項目	現在の状況
①道路美装化事業(下諏訪宿周辺地区)	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成20年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 旧中山道及び周辺道路9路線について、歩行者通行帯の舗装グレードアップ等により、視覚的な歩車分離による歴史的街なみ景観の整備を行う。

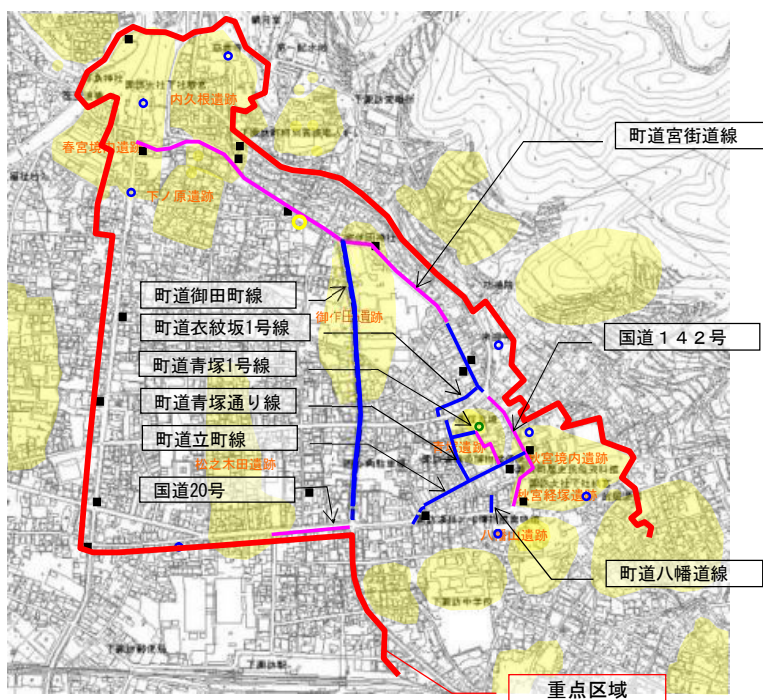
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度までに、1路線(町道御田町線)の整備が完了した。
 令和4年度までの完成路線(4路線) L= 1,527m
 計画路線(9路線) L=2,400m
 進捗率 63.6%
 整備を完了した区間においては、住民によるイベントが積極的に開催されるなど、整備効果が発現している。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



凡例	
—	計画路線
—	完成路線
⋯	整備中路線



町道宮街道線



町道御田町線

評価軸③-3
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
②道路美装化事業(諏訪大社下社春宮周辺地区)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～令和4年度
 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 国指定重要文化財諏訪大社下社春宮と万治の石仏を連絡する町道及び町指定文化財春宮下馬橋に隣接する町道の美装化により、周辺の周遊環境を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度までに全路線(2路線310m)の整備を完了した。
 計画路線(2路線) L=310m
 進捗率 100.0%

整備済路線においては、特に観光旅行者の利用が顕著に見られ、整備効果が発現している。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



凡例	
—	計画路線
—	完成路線
⋯⋯	整備中路線



町道石仏道線現況



町道春社大門通り線H27

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート

評価対象年度

令和4年度

項目	現在の状況
無電柱化推進事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成20年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 旧中山道、旧甲州道中等の路線について、裏配線、片寄せ配線などの手法により、沿線の電柱の移転を行い、信州の山並みを背景とした街なみ景観を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

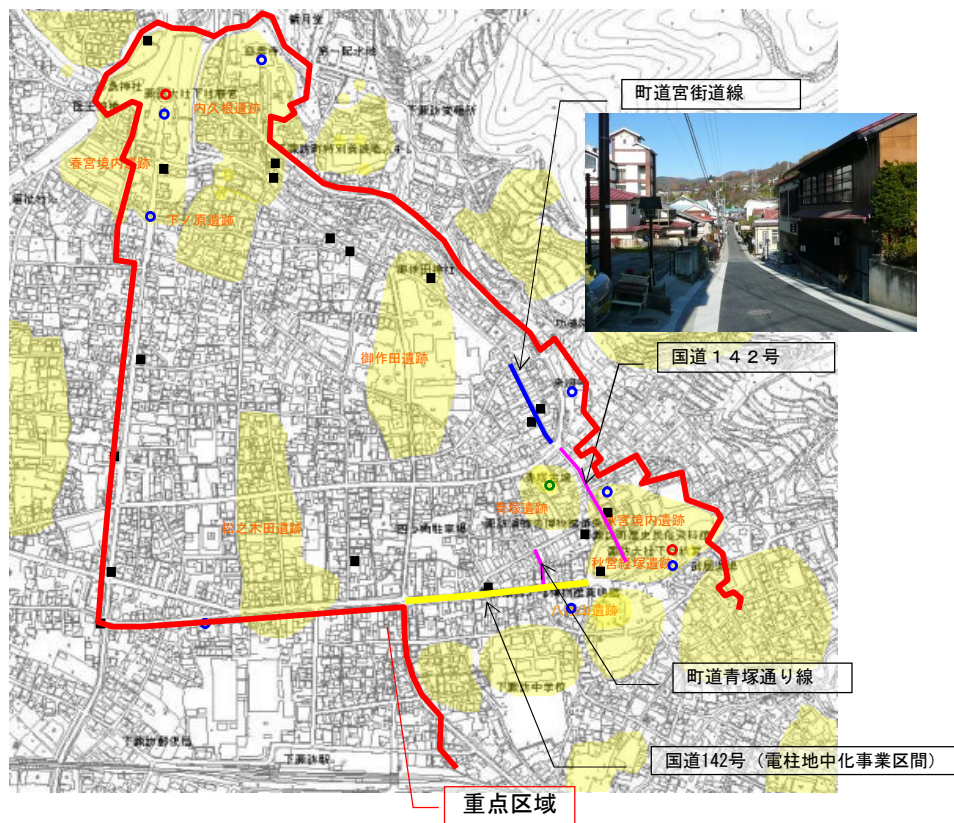
平成28年度末までに140mの区間について、片寄せ+裏配線による整備が完了した。また平成26年度から、重点区域内の国道142号大社通りにおいて事業主体である長野県により、無電柱化工事が着手された。着工の際は、長野県と連携して地元説明会及び地権者交渉を行っている。

計画路線(3路線) L=410m
進捗率 34.1%

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



凡例	
	計画路線
	完成路線
	整備中路線
	電柱地中化事業区間

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート

評価対象年度

令和4年度

項目	現在の状況
①案内施設整備事業(諏訪大社下社周辺地区)	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成24年度～令和4年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)
計画に記載している内容	町内の次世代を担う世代や観光旅行者等に、町内の歴史的風致の要素を有機的に伝え、それぞれを訪ね歩くことによって下諏訪町の歴史的風致を体験できるよう、案内施設の整備を行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	

計画箇所 11箇所
 令和4年度までの整備箇所 15箇所
 進捗率 136.4%

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

重要文化財 諏訪大社下社春宮

案内施設設置平成26年10月完成

案内施設設置平成29年2月完成

案内施設設置平成26年10月完成

案内施設設置平成26年10月完成

案内施設設置平成26年10月完成

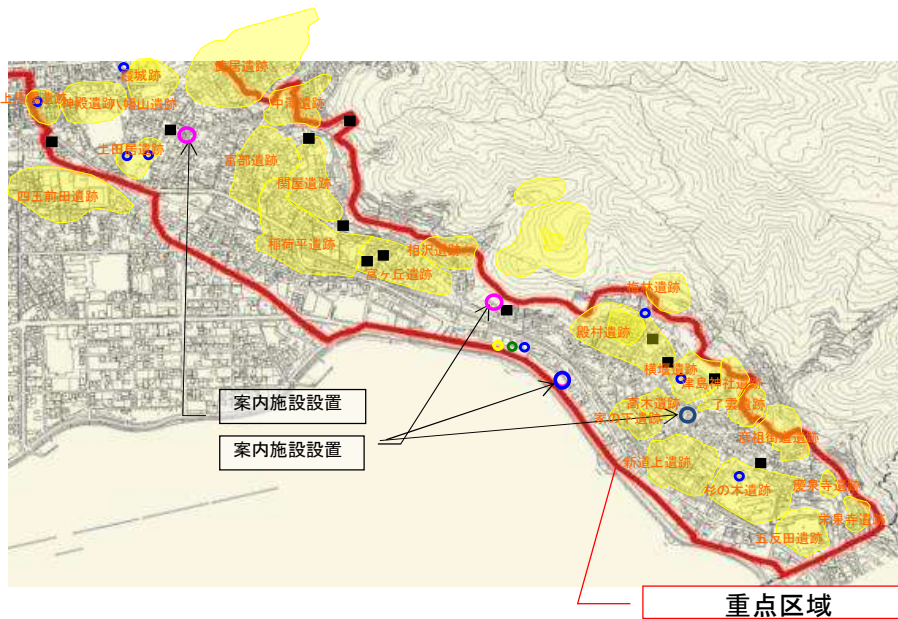
重点区域

凡例	
	計画
	完成
	整備中

評価軸③-6
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
③案内施設整備事業(富部高木地区)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～令和4年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	富部高木地区において、点在する歴史資源を有機的に活かしながら、住民と下諏訪町が協働して街歩きによる魅力ある地域づくりを推進するため案内看板を設置する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度に島木赤彦住居復元に伴い2件の看板設置を行った。			
計画箇所	4箇所		
平成30年度整備済箇所	2箇所		
進捗率	50.0%		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



凡 例	
	計画
	完成
	整備中



「案内看板・島木赤彦住居」周辺

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート

評価対象年度

令和4年度

項目	現在の状況
文化財の調査、指定、保存管理(活用)計画等	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 下諏訪町と所有者が協調して、文化財の保存活用計画の作成を推進します。
文化財の周辺環境まで含めた総合的な保存と活用のための歴史文化基本構想の策定を推進します。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度において星ヶ塔遺跡について、平成25年度までの調査成果をまとめた総括報告書を作成し刊行した。この総括報告書を具体的な資料として、平成26年7月25日付で国史跡指定の意見具申書を文部科学大臣に提出し、同年11月21日に文化審議会より国史跡指定の答申を受け、平成27年3月10日付け官報により告示がされた。平成28年度は活用のため施設の建築を行い、平成29年4月29日に施設がオープンとなり、星が塔ミュージアム矢の根やとして多くの来場者で賑わっている。入館者数は、平成29年度が5,061人、平成30年度が11,664人、令和元年度が19,240人、令和2年度が6,959人、令和3年度が9,290人、令和4年度が6,123人であった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



星ヶ塔遺跡全景



星が塔ミュージアム 矢の根や



星ヶ塔ミュージアム矢の根や 小学生見学状況

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

令和4年度進行管理・評価シート	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業、防災に関する事業など	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

国指定重要文化財諏訪大社下社春宮及び秋宮の防火設備の充実を行い、その他の町指定文化財についても耐震化の推進などを計画的に行います。
 来場者等の便益に資する周辺道路や来場者駐車場など、公共施設整備を推進します。
 案内施設整備を進めます。
 文化財と一体となった周辺景観の保存及び良好な形成のため、景観計画を策定し景観条例に基づく景観保全を推進します。
 文化財周辺の景観保全のため無電柱化を推進します。
 指定建造物の周辺においても防火貯水槽の新設など防火施設の充実などに努めます。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・重点区域を設定した高木に所在する、下諏訪町指定文化財「島木赤彦住居」の茅葺き屋根に対し、平成26年度から燻蒸を行い保存維持に努めた。また、平成28年度からは7月～10月の期間、週末及び祝日に一般公開を行い施設の活用を図ると同時に、屋内の風通しを行い、保存維持を図っている。
 ・町指定文化財の説明表示板のうち、「下馬橋」について所有者の諏訪大社と協議し新たに説明板を設置し、案内施設整備を推進した。
 ・文化財の防災・防犯については、県文化財保護指導委員によるパトロール(諏訪大社春宮・秋宮、八島湿原等国県指定文化財)において、対策の状況を確認し、災害による被害予防、盗難や建造物棄損などの防犯対策について所有者への注意喚起を行っている。建造物の防火対策については町産業振興課文化遺産活用係及び消防課が、諏訪大社春宮及び秋宮、熊野神社、慈雲寺、来迎寺などの文化財を中心に防火パトロールを行い、消防設備等を点検するとともに所有者の防災意識の再確認・意見交換を行い、文化財の防災体制の維持を図っている。但し、令和2・3年度はコロナの影響で中止となっている。

3 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

○事業の実施状況		
事業期間	事業対象	進捗状況
H23.4月～H24.3月	諏訪大社下社春宮及び秋宮	防火施設整備 完了
H22.4月～R3.3月	周辺道路(下諏訪宿周辺地区)	美装化工事 進捗率39.5%
H22.4月～R3.3月	周辺道路(諏訪大社下社春宮周辺地区)	美装化工事 進捗率100%
H21.4月～R3.3月	案内施設(諏訪大社下社周辺地区)	案内施設等設置 進捗率136.4%
H21.4月～R3.3月	案内施設(三角八丁地区)	案内施設等設置 進捗率100.0%
H21.4月～R3.3月	案内施設(富部高木地区)	案内施設等設置 進捗率50.0%
H22.4月～R3.3月	無電柱化	無電柱化路線 進捗率34.1%
H21.6月～H21.11月	周辺の防災施設	消防団詰所改築 1棟完了
H25.2月～H25.6月	周辺の防災施設	耐震性防火貯水槽改築 1基完了
H25.6月～H25.9月	殿村遺跡住居	復元修理完了
H26.9月～	島木赤彦住居	茅葺き屋根定期燻蒸
H25.10月～H27.3月	文化財案内施設	文化財説明表示板調査 進捗率70%
H26.4月～H27.3月	文化財案内施設	文化財説明表示板 新設 1基、更新 1基

○取組みの実施状況		
事業期間	事業対象	実施状況
H29.1.26	国指定重要文化財「諏訪大社下社秋宮幣拝殿」ほか	消防施設点検パトロール
H30.1.26	国指定重要文化財「諏訪大社下社秋宮幣拝殿」ほか	消防施設点検パトロール
H31.1.26	国指定重要文化財「諏訪大社下社秋宮幣拝殿」ほか	消防施設点検パトロール
R5.1.26	国指定重要文化財「諏訪大社下社秋宮幣拝殿」ほか	消防施設点検パトロール



新設案内板



防火パトロール

評価対象年度 | 令和4年度

・法定協議会等におけるコメント

下諏訪町歴史まちづくり協議会

会議等の開催日時: 令和5年5月9日(火)

(会議の概要)

○協議内容

・R4年度事業の進行管理・評価について

○会議での意見

・なし



(今後の対応方針)

今年度で計画は終了となるが、引き続き景観に配慮した施設整備管理を続けていきたい。